

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との交流支援	地域との関わりの機会を設ける	地域や町内との関わりを密にとり行事等の情報収集や参加を積極的に進める。ホームの行事等の案内を出し地域住民にも参加をお願いすると共にグループホームの存在を知って頂くように努める。	6ヶ月
2	4	運営推進会議メンバーの再構築	運営推進会議における参加メンバーの充実をはかる	運営推進会議の参加メンバーにご家族様、利用者様、地域包括の参加に加え、市の職員や契約医にも参加を依頼し、より専門的な意見も取り入れ適正な会議の運営を行う。	6ヶ月
3	35	避難訓練後の課題や反省点の抽出	避難訓練実施後の反省点や課題を今後の防災につなげる	年2回の防災訓練の内、1回は夜間想定避難訓練を実施し、訓練から得られた課題や反省点を抽出し次回の展開につなげる。また、地域住民の協力も求め地域交流も含めた防災につなげる。	6ヶ月
4	26	介護計画の見直し	介護計画とモニタリングの整合性を高める	モニタリング時の結果を介護計画に、より反映できるよう十分な検討を行い、目標の継続・変更・中止等の判断をしっかりと行い、利用者・家族の希望にそった介護計画を立て次のステップへとつなげる。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。